

【家庭数配付】

令和8年3月5日

深川小学校保護者様

令和7年度12月学校評価アンケート集計結果及び改善プランについて

長門市立深川小学校
校長 有馬章治

平素より本校教育の推進に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

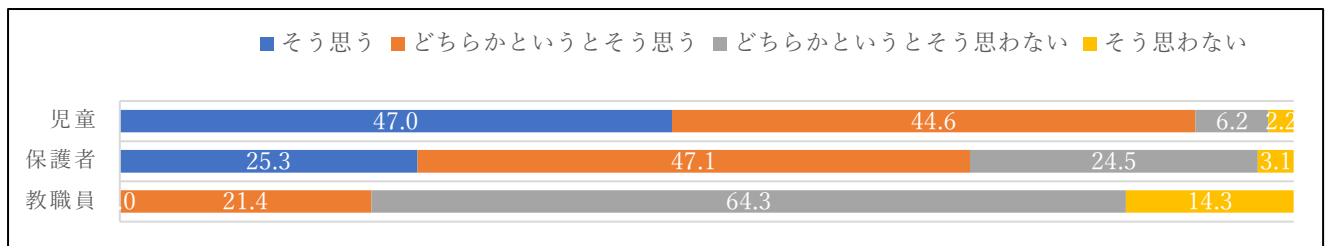
さて、12月に実施しました今年度2回目の学校評価アンケートでは、保護者の皆様に御協力いただき、大変ありがとうございました。先日の学校運営協議会にて、アンケートの集計結果と改善プランについて報告し、今後の対応について検討いたしましたので、下記のとおり御報告いたします。

1 アンケート実施概要

- (1) 実施日 令和7年12月4日～18日
- (2) 実施対象 児童432名 保護者432名 教職員35名
- (3) 回収数 児童370部 保護者359部 教職員28部
- (4) 回収率 児童86% 保護者83% 教職員80%
- (5) 質問項目
 - チャレンジ目標に関する質問 (1) 挨拶 (2) 振り返り (3) 体づくり
 - 児童に関する質問 (4) 学習規律 (5) 学びへの意欲 (6) 正しい行動 (7) 体づくり (8) 家庭学習 (12) 地域への思い
 - 教師に関する質問 (9) 指導 (10) 称賛 (11) 教育相談 (12) 地域連携教育 (13) 地域への思い (保護者・教員)
- (6) 回答方式
 - 「1 そう思う」「2 どちらかという、そう思う」
 - 「3 どちらかという、そう思わない」「4 そう思わない」の四択

2 項目別アンケート結果 ○考察(7月と比較) ★今後の取組

- (1) 児童は、進んで気持ちのよいあいさつをしているか。



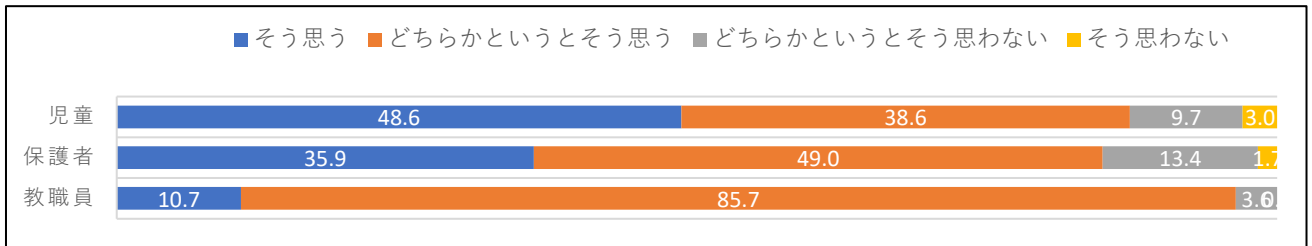
○肯定的回答は、児童約88%→92%、保護者約74%→72%、教職員約41%→21%

児童は「あいさつをしている」と思っているが教職員は「進んで」や「気持ちのよい」あいさつではないと感じている。

★①5, 6年生、生活委員会を中心に、あいさつに対する「活動」に取り組み、児童の意識を高めていく。現在は、少しずつ改善傾向にある。

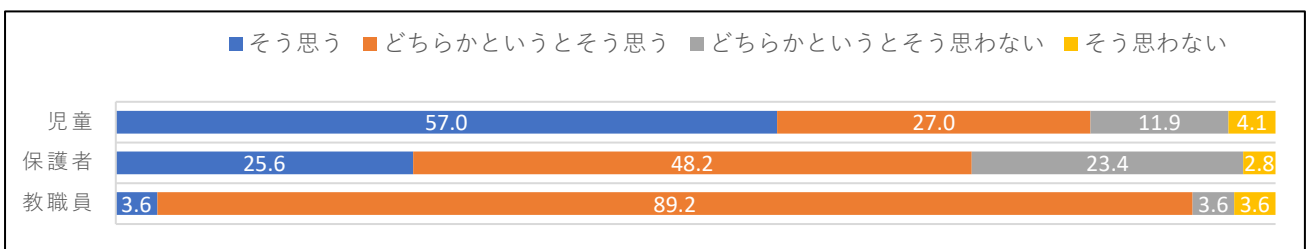
②中学生と共にあいさつをする機会を生かし、中学生を手本として見習う。

(2) 児童は「バッチリ・ふり返り」をしているか



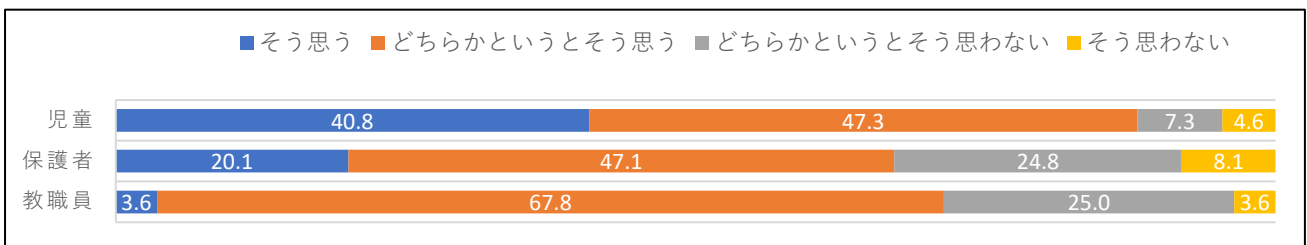
○肯定的回答は児童約90%→87%、保護者約85%→85%、教職員約88%→96%
 授業や行事、体験活動の後には必ず振り返りを取り入れた。振り返りが浸透している。
 ★時間がない場合でも、挙手や発表のみにするなどして振り返りの時間を確保する。また、振り返りの内容が高まるように指導の継続・改善を図る。

(3) 児童は『バシッと』体づくりをしているか。



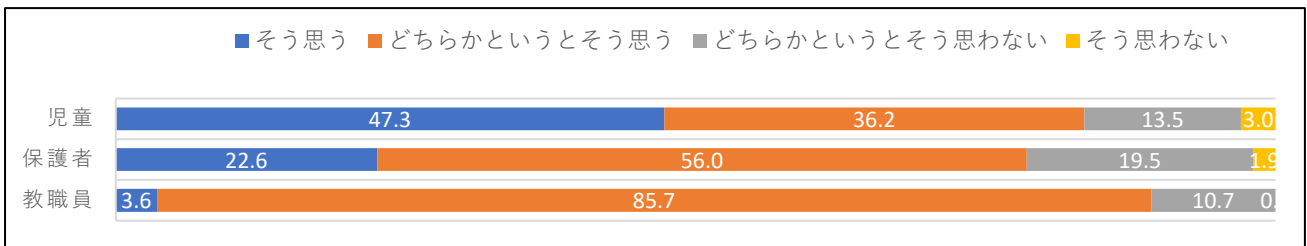
○肯定的回答は、児童約87%→84%、保護者約77%→74%、教職員約86%→93%
 2学期は外遊び・持久走・縄跳び・体育委員会の実践などから、児童は体づくりを頑張っていると言え、1年生も成長を感じる。
 ★今後、外遊びを好まない児童も巻き込み、体育や休憩時間を通して大縄跳び・縄跳びなど学級全体で楽しく体づくりができる機会を継続する。

(4) 児童は、授業の構え（筆箱の中身・1分前着席・次の時間の用意）ができていないか



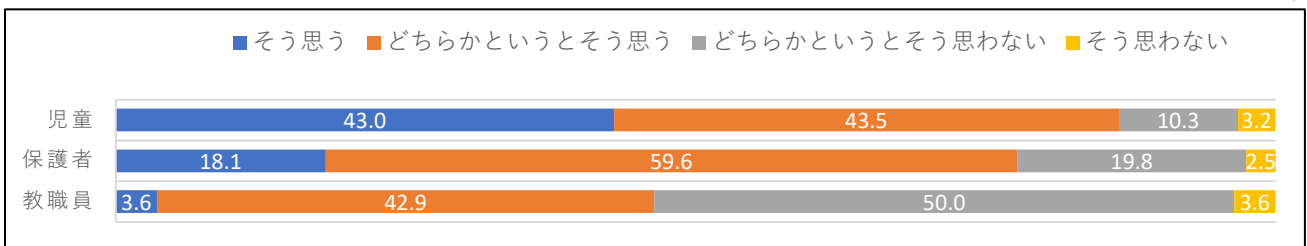
○肯定的回答は、児童約86%→88%、保護者約65%→67%、教職員約59%→71%
 チャイム前の着席は定着してきた。学習用具がそろっていなかったり、鉛筆が削られていなかったりすることがある。
 ★スムーズに学習に取り組めるように声をかけ、家庭にも協力を呼びかけていく。今後も学期初めにチェック週間を設け、意識を高める。

(5) 児童は、人の話をしっかり聞いたり、自分の思いや考えを伝えたりしているか。



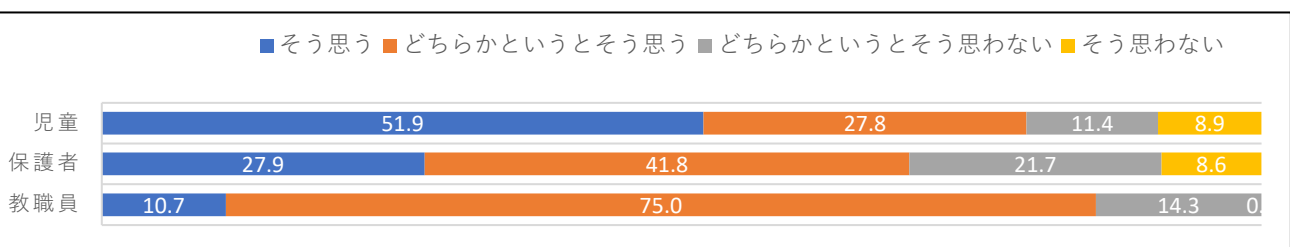
○肯定的回答は、児童約 85%→84%、保護者約 81%→79%、教職員約 72%→89%。
聞くことについては意識されてきている。伝え方がまだ十分とはいえないため、伝わりにくいことがある。
★授業の中で発表や説明する場を多く設けたり、縦割り班活動や全校集会など異年齢集団での活動にも計画的に取り組んだりしていく。

(6) 児童は、人の意見や行動に流されず、自分で考えて判断し、正しく行動しているか。



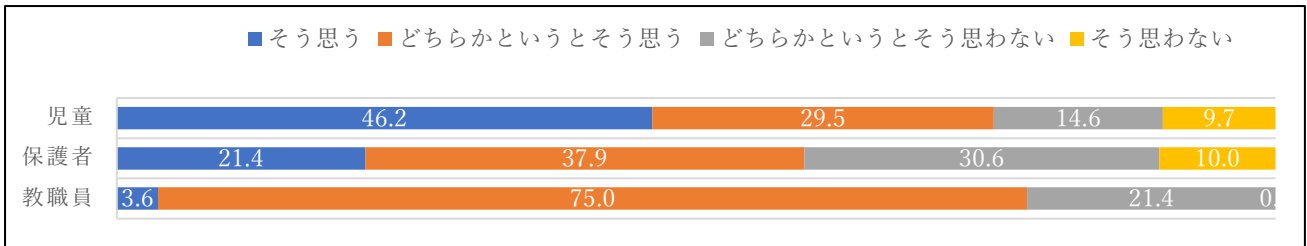
○肯定的回答は、児童約 83%→87%、保護者約 80%→78%、教職員約 48%→46%
深川小学校の児童は個々の特性はあるが、全体的に、集団としてある程度の規律を守って行動できている。
★道徳科や学校生活の中で、友達との関わり方や場に応じた行動について考えさせ、適切に判断し、行動できる力を身に付けさせる。

(7) 児童は、好き嫌いなく食べているか。



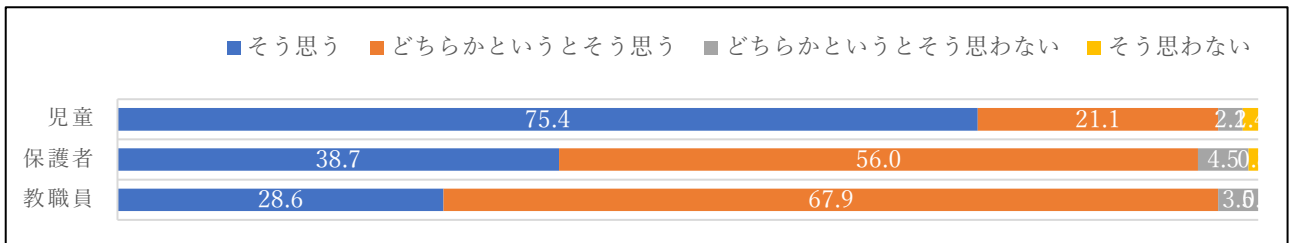
○肯定的回答は、児童約 83%→80%、保護者約 66%→70%、教職員約 62%→86%。
毎日の残食量をみると残食が少なくなってきており児童は「頑張っ食べよう」としてることが伺える。
★“苦手なものでもひと口は食べるようにする、自分で食べられる量を判断できる”児童として小学校を卒業させたい。委員会活動の取組や栄養教諭の指導等を通して、食に対する気持ちを高めていく。

(8) 児童は、学年の実態に応じた家庭学習に取り組んでいるか。



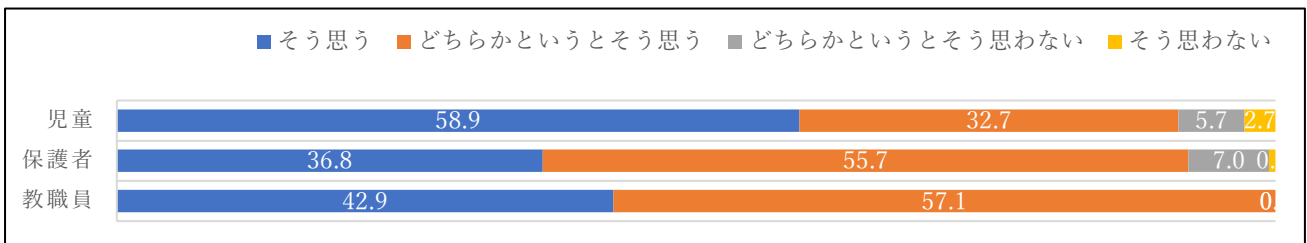
○肯定的回答は、児童約 83%→76%、保護者約 80%→59%、教職員約 79%→79%
 ★学年で共通理解しながら宿題を出すようにする。学期初めに家庭学習の時間や内容を家庭や児童に再度周知し、家庭学習への意欲を高める。

(9) 教師は、分かりやすく勉強を教えているか。



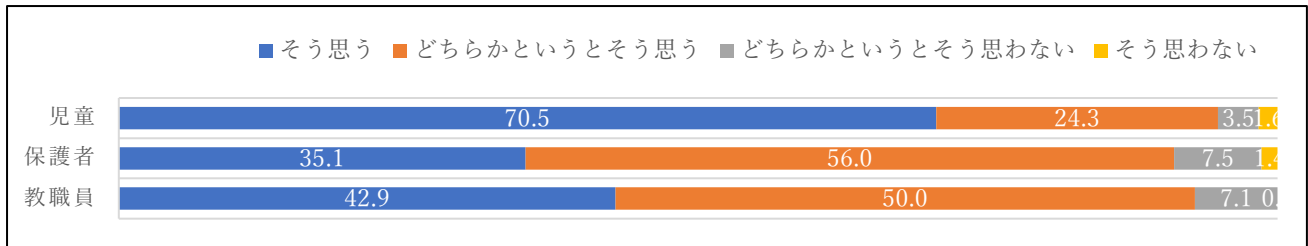
○肯定的回答は、児童約 96%→97%、保護者約 95%→95%、教職員約 100%→97%で、児童、保護者の高い回答は、継続した研修の成果の表れと捉え、今後も授業力向上に向けた研修を進めていく。
 ★見通しがもてて考えたいくなるような導入、必要感のある発問、さらに深まりが生まれる再発問を意識した授業づくりについて授業研究に取り組み、教員一人ひとりの授業技術の向上を図る。

(10) 教師は、児童のよさをよくほめたり認めたりしているか。



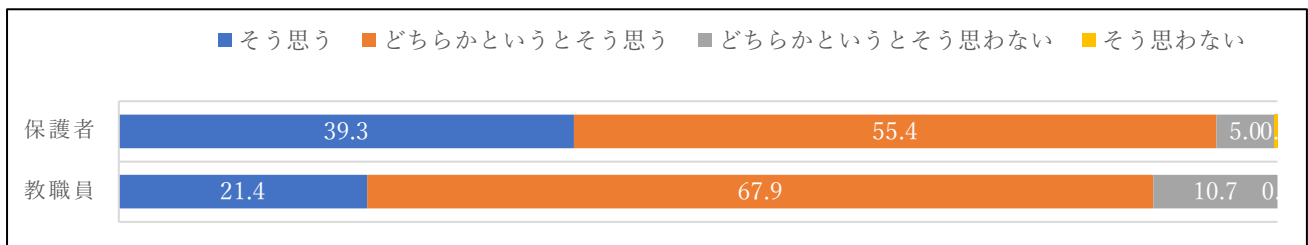
○肯定的回答は、児童約 90%→92%、保護者約 94%→93%、教職員約 93%→100%
 ★学校全体で良い行いに対してほめる機会を増やし、教育相談月間を中心に児童一人ひとりと話す場を設定するとともに、教職員間、また家庭と児童の情報共有を続けたい。

(11) 教師は、児童の話をよく聞いているか。



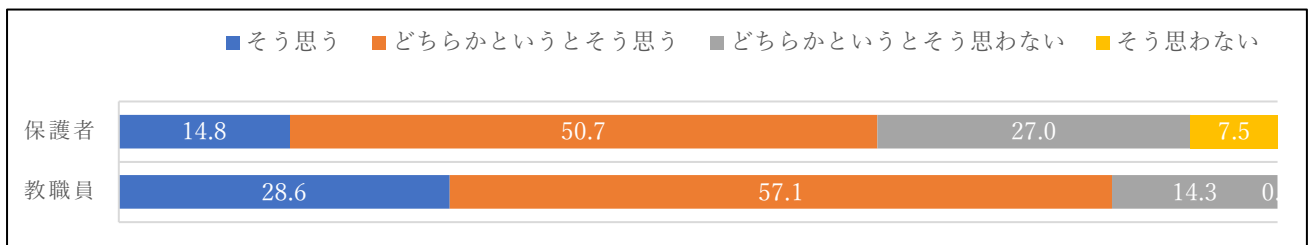
○肯定的回答は、児童約94%→95%、保護者約93%→91%、教職員約93%→93%
 ★これまで同様児童一人ひとりを大切にする取組や姿勢を継続していくとともに、一人ひとりとじっくり話ができるよう、教育課程を工夫し時間を生み出していく。

(12) (保護者・教職員) 学校は、保護者や地域と連携した教育に努めているか。



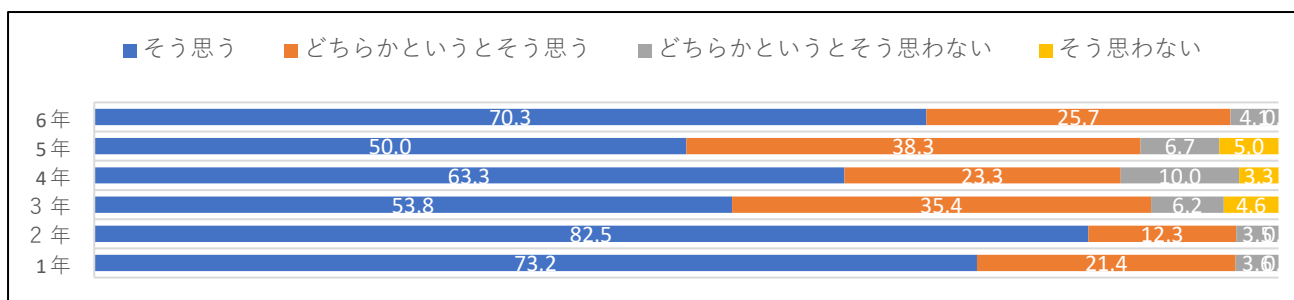
○肯定的回答は、保護者約96%→95%、教職員約83%→89% 地域や家庭にご協力いただくことや児童が地域に出向くこと、保護者や地域の方が参加する活動等、児童と保護者、地域の方がふれあう機会を多くもつことができた。
 ★学校運営協議会や各プロジェクトでカリキュラムの見直しをしていただいた。今後も地域協育ネットを中心に、計画的に家庭や地域と連携した学習活動を進めていきたい。

(13) (保護者・教職員) 児童は地域の行事に参加したり、地域をよくするために何かしたいと思ったりしているか。



(13) (児童のみ) あなたは深川小校区がすき・地域のために何かしたいと思うか。





○肯定的回答は、保護者約 62%→66%、教職員約 83%→86%、児童は約 90%→92%
 これまでの取組が積み重なって児童や保護者の意識が高まってきている。

★児童が地域とかかわる活動や地域に貢献する活動を今後も計画的に取り入れていきたい。

3 自由記述のまとめ及び改善プラン

	ご意見	改善策
配付物・情報共有・電話連絡	配布物が配られない事がある。	学校からの配付物は学年間で確認しながら確実に配付できるよう努めます。マチコミメールは全家庭が共有すべき情報（特に緊急性が高いものを優先）を配信するために利用しています。紙、マチコミメールのそれぞれのよさを検討しながらお知らせしていきます。なお、学校だよりや行事予定、学校のきまり等は学校ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。
	学校からの手紙を、可能な範囲で電子化してマチコミ配信してほしい。	
	情報共有が遅い。	連絡帳や留守番電話メッセージも活用しながらその日のうちに保護者の方へ連絡するよう努めます。
	18時以降は折り返しても電話が通じない。留守番電話に内容をいれていただきたい。	
家庭学習・学習指導	宿題の指示と配布物やドリルの進みが違うことがあり、帰宅後子どもが戸惑うことがあった。	宿題については子供たちの実態をふまえながら学年間で共通理解をし、宿題の内容や量を調節します。 合わせて、各学年に応じた家庭学習の手引きを配付します。自学の参考にさせていただきます。
	同学年のクラスごとの宿題の量はだいたい同じにしてほしい。	
	宿題の漢字など間違っているのに花丸がしてある。その結果、子供が漢字を間違えて覚えていた。	宿題の確認に時間がかかり、細部を見落とししてしまい申し訳ございません。丁寧に確認するよう心掛けていきます。家庭でも確認していただくと助かります。
	学習障害があるのでタブレットで黒板を撮影できるようにしてほしい	個別に対応をしたいと思います。いつでもご相談ください。

資 教 質 職 向 員 上 の	先生の言葉使いや子供達に対しての態度が気になる。子供のお手本になる行動をして欲しい。	ご心配をおかけして申し訳ありません。教職員一人ひとりが自己の言動を振り返り、子供たちの心に寄り添った指導を行うよう努めてまいります。職員研修を継続して行い、資質向上を図ります。
	いじめ事案の対応の在り方に不信感がある。児童の心を大切にしたい。	
給食	給食についてももう少し気軽に“残す”ことを選べる雰囲気があると子供たちが安心できるのでは。居残り食べや給食室への持参などが負担になっている子もいると耳にし、心配している。	残食の返却の仕方は、今までどおりとします。“苦手なものでもひと口は食べよう”、“自分で食べられる量を判断できるようにしよう”と指導を行っているところです。子供たちの負担にならない指導をしていきます。
服装	11月～3月の長ズボン対応ですが、登下校時だけではなく、校内での着用可の校則に変更してはいかがでしょうか。	基本的なきまりは変えずに服装を整えて生活していけるように指導しています。個別の体調面、身体面によるものは、柔軟に対応していきます。いつでもご相談ください。
環境整備	学校の運動場の時計が止まっているのが気になる	修理依頼中です。お不便をおかけしますがもうしばらくお時間をください。
	調理実習室や図書室の掃除が行き届いていないと思う。	現在、使用回数が少ない特別教室の清掃は『①雨の日②使った学級が掃除』としております。この方法についての変更予定はありませんが掃除道具の点検や汚れ具合については再確認します。
行事	夏休み中の親子清掃は暑すぎるので時期をずらしてもらえたらいいと思います。	暑い中ご協力いただきありがとうございます。気候や保護者の皆さまの参加しやすさを考慮し、次年度以降の実施日を計画します。
他	担任が途中で変わるの親としては不安なので、1年通して同じ担任をのぞみます。	ご心配をおかけして申し訳ありません。安心して学校生活を送ることができるよう、担任だけでなく同学年や専科教員、支援員など複数で対応、指導をしてまいります。
	子どもとの会話から学校生活を楽しんでいる様子が伺えます。	
	参観の機会が多く、親も参加できる授業（イベント）では楽しませていただいています。学校での様子をみる機会が多いのはありがたいです。	
	地域の大人や他学年との交流が多いので良いと思います	
	焼き鳥の授業はとても楽しかったみたいです。ガーリックパウダーは神と言っていました。ありがとうございました。	
	持久走大会の様子を見ていて、皆差別することなく、ゴールを待つ遅くても応援している生徒の様子を見て人を応援できるって心が温かいし感動しました。ありがとうございました。	

※全校に関わる御意見に対する改善プランを掲載しておりますが、上記に掲載していない個別の御意見につきましては、学年・学級で真摯に受け止め、対応しているところです。御理解のほど、よろしく願いいたします。

今後も、お気付きやお困りのこと等がございましたら、どうぞ御遠慮なくいつでも御相談ください。いただいた御意見を今後の学校運営に生かしてまいります。

